

若者と議会との協働

那須塩原市
那須塩原市議会

17班 コミュニティデザイン学科
建築都市デザイン学科
社会基盤デザイン学科

鈴木千穂 堀池優希
草野聡一朗 佐藤直人
佐々木瑠以



背景

那須塩原市議会では、議会改革に取り組んできているが、まだまだ議会に対する市民の関心は高くないのが現状である。特に若者に関しては、傍聴や議会報告会に来ることもほとんどなく、前回の市議会議員選挙(H29.4.23)でも全体の投票率が47.57%に対し、18・19歳が23.96%、20～24歳が21.12%、25～29歳が25.61%と**低くなっている**。市議会では、議会に関心を持ってもらい、若者を含めた市民の意見を市政に反映させるため、市内中学校に出向いて出前講座(図1)を実施したり、市内の高校生との意見交換会を実施したりしている。



図1 三島中学校での出前講座の様子

分析結果

市内の三島中学校の中学生にアンケート調査を行った。このアンケートの目的は

- ①出前講座でのアンケートを通して那須塩原市の若者の政治への興味の現状を把握するため
- ②那須塩原市議会が行っている中学生を対象にした出前講座を受ける前と後の意識の変化を見るため

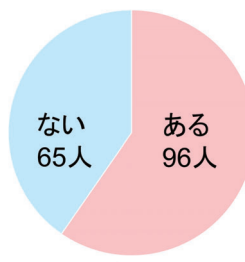
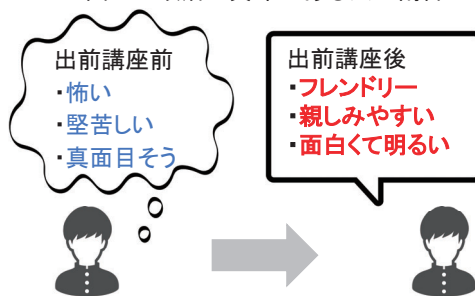


図2 政治に興味がある人の割合



那須塩原市の若者の政治への関心についての調査結果である。(図2)

Q.「政治に興味がありますか」
→「ある」96人、「ない」65人
政治に興味がある生徒が多いという結果だった。
〈ある理由〉テレビで見る、自分たちの住んでいる場所がどうなるか知りたい
〈ない理由〉難しい、**議会や議員さんを見る機会が無い**、意見を聞いてくれない印象

Q.「出前講座を受ける前と後で議員さんの印象は変わりましたか」
〈受ける前〉怖い、堅苦しい、真面目そう
〈受けた後〉フレンドリーで親しみやすい、面白くて明るい人が多いという印象に。

何をしているか分からないという意見もあったが、出前講座を通して議員さんは私たちのために頑張ってくれていて、市をより良くしているという印象に変化していた。アンケートを通して中学生の半分以上が政治に興味を持っていることが分かったが、**議会や議員さんを知る機会が少ない**という課題も分かった。

ここに注目！

目的

2ndCycleで、三島中学校さんにご協力いただいたアンケート調査より、「どのような機会があれば、議会に対して興味関心が高まるか」という質問に対し、**YouTubeや動画**という意見が多くあった。そこで、3rdCycleでは、
①興味がない人に、まず議会を知ってもらうこと
②もともと興味がある人に、議会を見る機会を増やすこと
という2つの目的のもと、議員さんにご協力いただき動画を作成した。

方法

動画の軸となるコンセプトは、若者の議会に対する興味関心を向上させることである。次に、テーマを「**教えて！議員さん**」として撮影計画を立てた。15秒ほどのショート動画にすることで気軽に見ることができ、コミカルでキャッチーなものにすることで、議員さんが好印象になると考えた。

～具体例～

- Q1 なんで選挙に行かないといけないの？
Q2 若者に一言！
Q3 政治家の必需品は？
Q4 どんな仕事をしているの？

作成した動画(図4)を12月23日に黒磯中学校で行われた出前講座にて生徒に見てもらい、意識の変化についてアンケートを実施した。

提案(分析と提案)

那須塩原市議会では実施している「出前講座」は市議会への興味関心を喚起することや、将来の主権者として政治参加意欲を醸成することを主な目的として、令和2年度から市内の中学校等で開催している。この講座では市議会議員が2名～3名で1クラスを担当し、50分間の講座を行っている。講座の内容はまず市議会の仕組みを説明し、その内容の〇×クイズを行う。最後に議員への質問コーナーをして終了となる。その後動画を見てもらい、簡易的アンケートを実施した。

Q1.「動画を見て議会や議員さんのイメージが良いものになったか」

A. **全員が良いイメージに変わったと回答。**

Q2.「動画を見て議会や議員さんに少しでも興味を持ったか」

A. **7割程度が興味を持ったと回答。**

この結果を受けて、議員さんのイメージは明らかに良いものになったと言える。そのためショート動画を作成することは効果的であったと考える。

しかし、議会への興味を全員向上させることは出来なかったため、**動画の内容を改善**することが今後の課題として残った。また、出前講座では生徒たちがクイズを通して楽しみながら議会について学習しているという印象だった。そのため、若者の議会に対する興味関心を向上するためには、**出前講座を続けていくことが重要**であると言える。



図4 動画の一部



図3 動画のQRコード

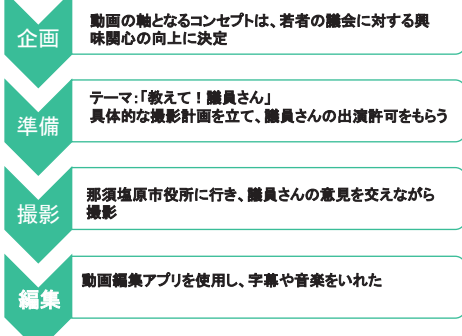


図5 動画作成までの流れ